

研究会のお知らせ

農食事業28020C 研究会

雑草イネ・漏生イネ防除研究の現状と課題

1. 日時：平成28年12月14日（水） 14:30～16:30

2. 場所：浅草ビューホテル

〒111-0035 東京都台東区西浅草3-17-1

3. 研究会の内容

(1) 雑草イネ・漏生イネ研究の現状と農食事業における取り組み 内野彰（中央農業研究センター）

(2) 雑草イネ・漏生イネ有効除草剤の作用特性試験 金久保秀輝（日植調研究所）

(3) 国内で発生する雑草イネの多様性 今泉智通（中央農業研究センター）

(4) 総合討論

4. 会議出席申し込み

エクセルファイル（下記からダウンロード）に出席申し込みを記載し、メール添付ファイルで、下記連絡先宛にお送りください。締め切りを12月5日（月）17時とします。

5. 連絡先（事務局）：雑草イネ・漏生イネ研究会
農研機構中央農業研究センター生産体系研究領域
東海輪作体系グループ 内野彰

E-mail：uchino@affrc.go.jp

〒514-2392 三重県津市安濃町草生 360

Tel：050-3732-6450, Fax：059-268-1339

開催要領、エクセルファイル等は下記からダウンロードしてください。

<http://cse.naro.affrc.go.jp/uchino/weedyrice/workshop2016.html>

第1回雑草情報共有システム研究会

（日本雑草学会・学術研究部会）

1. 日時：平成28年12月1日（木）14:00～16:30

2. 場所：浅草ビューホテル

〒111-8765 東京都台東区西浅草3-17-1

Tel 03-3847-1111

3. 参加費：2,000円 但し、学生は無料

4. プログラム：大豆作の難防除雑草対策のための情報共有

(1) 研究会設立の背景－雑草防除技術開発における情報共有 小林 浩幸（中央農業研究センター）

(2) 現場からの情報

茨城県の大豆作における難防除雑草の発生実態と対策について

小山田一郎（茨城県農業総合センター専門技術指導員室）

(3) 除草剤メーカーからの情報

①土壌処理除草剤コダールS水和剤の特徴と難防除雑草に対する効果

大久保 敦史（日本化薬株式会社）

②土壌処理剤プロールプラス乳剤の特徴と開発について 水野 純一（BASF ジャパン株式会社）

③茎葉処理除草剤アタックショット乳剤（登録申請中）の特徴と情報共有のあり方

内海 誠（丸和バイオケミカル株式会社）

(4) 大豆作の難防除雑草の発生実態と除草剤の効果的利用に関する情報共有（総合討論）

5. 連絡先：農研機構 中央農業研究センター
生産体系研究領域雑草制御グループ 澁谷知子
E-mail：tshibuya@affrc.go.jp

〒305-8666 茨城県つくば市観音台2-1-18

Tel：029-838-8953, Fax：029-838-8515

平成28年度より、日本雑草学会学術研究部会・雑草情報共有システム研究会が新設されました（<http://wssj.jp/~weedi/index.html>）。雑草問題の中には、雑草関係の研究者、技術者、行政担当者や農業者それぞれが必要とする情報がマッチングしていないことによって生じている問題もあると考えられます。本研究会ではこれら問題の解決を図るため、情報共有のあり方を検討します。

編集後記

8号は「野菜の露地栽培における新技術」の特集です。露地栽培で問題になる地下水位のコントロール、施肥に関する記事を掲載しています。栽培の多角化、生産性の向上など問題も多くありますが、こうした技術の積み重ねが解決の糸口になっていくものと期待されます。

（編集子）

植調第50巻 第8号

■ 発行 平成28年11月21日

■ 編集・発行 公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
TEL (03)3832-4188 FAX (03)3833-1807

■ 発行人 宮下 清貴

■ 印刷 (有)ネットワン

© Japan Association for Advancement of Phyto-Regulators (JAPR) 2016

頒布価 500円（消費税・送料は含んでおりません）

販売 株式会社全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6（植調会館）

TEL (03)3833-1821